

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0071

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年4月12日		(金)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1~4号機 干渉物撤去工事(地上階)								
	発生場所	3号機 Rw/B 中操								
	作業主管G	地下水対策グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2019/3/28	測定者			測定器名	F1-ICWBL-24		管理番号	F1-ICWBL-24
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	A	1 m ²	0.01 mSv/h	0.05 mSv/h	β 有	0.1 mSv/h
2	金属ガラ	B	01	D	A	1 m ²	0.01 mSv/h	0.05 mSv/h	β 有	0.1 mSv/h
3	機器類・制御盤類	B	03	D	A	5 m ²	0.01 mSv/h	0.05 mSv/h	β 有	0.1 mSv/h
4	土砂類	B	04	D	A	0.5 m ²	0.01 mSv/h	0.05 mSv/h	β 有	0.1 mSv/h
5	ケーブル類	B	08	D	A	2 m ²	0.01 mSv/h	0.05 mSv/h	β 有	0.1 mSv/h
注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。6m3コンテナ2基、フォークリフトによる荷卸しをお願いします。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	04	—	0121
				2019/4/3
調整後保管日時		2019年4月12日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年4月12日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(FU-00394)	5 μSv/h	100 μSv/h	100 μSv/h	エリアW1	2019/4/12 10:00	6 m ³		FU-00394	1
	1	2	6m3コンテナ(FU-00395)	5 μSv/h	130 μSv/h	130 μSv/h	エリアW1	2019/4/12 10:00	6 m ³		FU-00395	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
上記の保管物は6m3コンテナ2基に分けて収納。												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
	③	状 態		D:乾燥, W:湿気有		履 歴		
						A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票 (別紙)

作業 主 管 G 記 入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率			
			①	②	③										
	6	不燃物その他	B	10	D	A	1	m ²	0.01	mSv/h	0.05	mSv/h	β 有	0.1	mSv/h
	7	難燃物その他	C	04	D	A	1	m ²	0.01	mSv/h	0.05	mSv/h	β 有	0.1	mSv/h
	8	可燃物その他	A	04	D	A	1	m ²	0.01	mSv/h	0.05	mSv/h	β 有	0.1	mSv/h
	9						m ²								
	10						m ²								

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2019	—	04	—	0121

保管 実績 記録 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする)。
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5:汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0002

作業主管理	保管希望日時	2019年4月10日		(水)	10:00		承認	審査	作成
	作業件名	Cエリア濃縮水タンク堆積物回収							
	発生場所	エバポ周辺～C2エリア							
	作業主管G	処理設備グループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
線量測定	線量測定年月日	2019/4/1		測定者			測定器名	F1-ICWBL-80	
							管理番号	F1-ICWBL-80	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
		①	②	③					
	1	紙・ウェス類	A	01	D	B	0.1 m ²	0.001 mSv/h	0.01 mSv/h
2	プラスチック・ホリ・ビニール類	A	02	D	B	0.2 m ²	0.001 mSv/h	0.01 mSv/h	β有 0.05 mSv/h
3	木材類	A	03	D	B	0.1 m ²	0.001 mSv/h	0.01 mSv/h	β有 0.05 mSv/h
4	可燃物その他	A	04	D	B	0.1 m ²	0.001 mSv/h	0.01 mSv/h	β有 0.05 mSv/h
5	ゴム類	C	01	D	B	0.1 m ²	0.001 mSv/h	0.01 mSv/h	β有 0.05 mSv/h

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	04	—	0123
				2019/4/4
調整後保管日時		2019年4月10日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年4月10日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	紙・ウェス類	5 μSv/h	5 μSv/h	20 μSv/h	エリアW1	2019/4/10 10:50	0.3 m ²			FU-00362	1
2	1	プラスチック・ホリ・ビニール類	5 μSv/h	5 μSv/h	20 μSv/h	エリアW1	2019/4/10 10:50	0.3 m ²			FU-00362	1
5	1	ゴム類	5 μSv/h	5 μSv/h	20 μSv/h	エリアW1	2019/4/10 10:50	0.4 m ²			FU-00362	1
9	1	保温材	5 μSv/h	5 μSv/h	20 μSv/h	エリアW1	2019/4/10 10:50	3 m ²			FU-00371	1
								m ²				

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ FU-00362表面: BG=7 μSv/h, 表面線量率=7 μSv/h, β + γ 線量率=7 μSv/h
 モ FU-00371表面: BG=7 μSv/h, 表面線量率=20 μSv/h, β + γ 線量率=20 μSv/h

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票 (別紙)

作業 主 管 G 記 入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
			①	②	③										
	6	難燃シート類	C	02	D	B	0.1	m ²	0.001	mSv/h	0.01	mSv/h	β 有	0.05	mSv/h
	7	ホース類	C	03	D	B	4	m ²	0.001	mSv/h	0.01	mSv/h	β 有	0.05	mSv/h
	8	難燃物その他	C	04	D	B	0.1	m ²	0.001	mSv/h	0.01	mSv/h	β 有	0.05	mSv/h
	9	保温材	B	06	D	B	3	m ²	0.001	mSv/h	0.01	mSv/h	β 有	0.05	mSv/h
	10						m ²								

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2019	—	04	—	0123

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0002

作 業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2019年4月12日		(金)	10:30		承認	審査	作成		
	作業件名	Cエリア濃縮水タンク堆積物回収									
	発生場所	エバポ周辺～C2エリア						2019/4/4	2019/4/4	2019/4/4	
	作業主管G	処理設備グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2019/4/1	測定者			測定器名	F1-ICWBL-80		管理番号	F1-ICWBL-80	
G	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
	1	紙・ウェス類	A	01	D	B	0.1 m ²	0.001 mSv/h	0.01 mSv/h	β有	0.05 mSv/h
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	0.2 m ²	0.001 mSv/h	0.01 mSv/h	β有	0.05 mSv/h
	3	木材類	A	03	D	B	0.1 m ²	0.001 mSv/h	0.01 mSv/h	β有	0.05 mSv/h
	4	可燃物その他	A	04	D	B	0.1 m ²	0.001 mSv/h	0.01 mSv/h	β有	0.05 mSv/h
	5	ゴム類	C	01	D	B	0.1 m ²	0.001 mSv/h	0.01 mSv/h	β有	0.05 mSv/h

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	04	—	0124
調整後保管日時				2019年4月12日 10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年4月12日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	5 μSv/h	5 μSv/h	20 μSv/h	エリアW1	2019/4/12 10:30	0.2 m ²		FU-00362	1
	7	1	ホース類	5 μSv/h	10 μSv/h	200 μSv/h	エリアW1	2019/4/12 10:30	0.8 m ²		FU-00362	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
No.2,7の保管物収納後のコンテナ表面: BG=7 μSv/h, 表面線量率=150 μSv/h, β + γ 線量率=150 μSv/h												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票 (別紙)

作業主 管 G 記 入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
			①	②	③										
	6	難燃シート類	C	02	D	B	0.1	m ²	0.001	mSv/h	0.01	mSv/h	β 有	0.05	mSv/h
	7	ホース類	C	03	D	B	4	m ²	0.001	mSv/h	0.01	mSv/h	β 有	0.05	mSv/h
	8	難燃物その他	C	04	D	B	0.1	m ²	0.001	mSv/h	0.01	mSv/h	β 有	0.05	mSv/h
	9	保温材	B	06	D	B	3	m ²	0.001	mSv/h	0.01	mSv/h	β 有	0.05	mSv/h
	10						m ²								

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2019	—	04	—	0124

	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用／ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
													m³			
管 実 績 記 入													m³			
													m³			
													m³			
													m³			
													m³			
													m³			
													m³			
													m³			
													m³			
欄													m³			
													m³			
													m³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用：RU、減容：VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5:汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013213 - 0002

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年4月9日		(火)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	3号機T/B屋上部雨水対策工事								
	発生場所	3号機T/B逆洗弁ピット周辺(GI-24)						2019/4/4	2019/4/4	2019/4/4
	作業主管G	建築水対策グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2019/4/4	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-282
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
① ② ③										
1	不燃・Asガラ(6m3コンテナFU-00390)	B	09	D	A	5 m³	0.1 mSv/h	0.3 mSv/h	β 有	1.1 mSv/h
2	不燃・Asガラ(6m3コンテナFU-00391)	B	09	D	A	5 m³	0.1 mSv/h	0.7 mSv/h	β 有	1.7 mSv/h
3						m³				
4						m³				
5						m³				
注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	04	—	0125
調整後保管日時				2019年4月9日 9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年4月9日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃・Asガラ(6m3コンテナFU-00390)	5 μSv/h	40 μSv/h	60 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/4/9 8:10	6 m³		FU-00390	1
	2	1	不燃・Asガラ(6m3コンテナFU-00391)	5 μSv/h	80 μSv/h	150 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/4/9 8:10	6 m³		FU-00391	1
									m³			
									m³			
									m³			
									m³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —		
		D	伐採木							
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)										
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。										
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。										

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013213 - 0002

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年4月9日		(火)	11:00	承認	審査	作成			
	作業件名	3号機T/B屋上部雨水対策工事									
	発生場所	3号機T/B逆洗弁ピット周辺(GI-24)					2019/4/4	2019/4/4	2019/4/4		
	作業主管G	建築水対策グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2019/4/4	測定者			測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-282		
No.	保管物名		※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
			①	②	③						
	1	不燃・その他(6m3コンテナFU-00397)	B	10	D	A	5 m ³	0.1 mSv/h	0.2 mSv/h	β有	0.5 mSv/h
	2	不燃・Asガラ(6m3コンテナFU-00399)	B	09	D	A	5 m ³	0.1 mSv/h	0.4 mSv/h	β有	0.7 mSv/h
	3						m ³				
	4						m ³				
5						m ³					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2019	—	04	—	0126
調整後保管日時				2019年4月9日 11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年4月9日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃・その他(6m3コンテナFU-00397)	5 μSv/h	30 μSv/h	30 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/4/9 10:00	6 m ³		FU-00397	1
	2	1	不燃・Asガラ(6m3コンテナFU-00399)	5 μSv/h	120 μSv/h	120 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/4/9 10:00	6 m ³		FU-00399	1
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0028

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年4月9日		(火)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その1】									
	発生場所	タンクヤード					2019/4/4	2019/4/4	2019/4/4		
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員						
	元請会社				担当者						
	線量測定年月日	2019/4/2	測定者			測定器名	電離箱測定器	管理番号	F1-ICWBL-12		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
1	コンクリートガラ(有筋)		B	02	D	A	5 m ²	0.004 mSv/h	0.004 mSv/h	無	
2							m ²				
3							m ²				
4							m ²				
5							m ²				

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。
※持込

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2019	—	04	—	0127
調整後保管日時				2019年4月9日 9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年4月9日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ(有筋) ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/4/9 9:30	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0028

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年4月9日	(火)	10:30	承認	審査	作成			
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その1】								
	発生場所	タンクヤード全域			2019/4/4	2019/4/4	2019/4/4			
	作業主管G	貯留設備グループ	監理員		TEL					
	元請会社		担当者		TEL					
	線量測定年月日	2019/4/2	測定者		測定器名	電離箱測定器	管理番号 F1-SC-060			
メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	耐圧ホース(難燃性)	C	03	D	B	5 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 ※持込										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	04	—	0128
				2019/4/5
調整後保管日時		2019年4月9日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年4月9日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	耐圧ホース(難燃性)	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアB	2019/4/9 10:20	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0028

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2019年4月10日	(水)	9:30	承認	審査	作成
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その1】					
	発生場所	タンクヤード			2019/4/4	2019/4/4	2019/4/4
	作業主管G	貯留設備グループ	監理員		TEL		
	元請会社		担当者		TEL		
G 記 入 欄	線量測定年月日	2019/4/2	測定者		測定器名	電離箱測定器	管理番号
							F1-ICWBL-129
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率
		①	②	③			β・α 汚染の 有無
							β + γ 線量率
メ モ	1	耐圧ホース(難燃性)	C	03	D	B	5 m ²
	2						m ²
	3						m ²
	4						m ²
	5						m ²
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 ※持込							

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	04	—	0129
				2019/4/5
調整後保管日時		2019年4月10日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年4月10日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-127
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	耐圧ホース(難燃性)(→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/4/10 9:30	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0028

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2019年4月10日	(水)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その1】								
	発生場所	タンクヤード								
	作業主管G	貯留設備グループ	監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2019/4/2	測定者			測定器名	電離箱測定器	管理番号	F1-ICWBL-12	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	金属ガラ	B	01	D	B	5 m ²	0.004 mSv/h	0.004 mSv/h	無
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 ※持込										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	04	—	0130
調整後保管日時				2019年4月10日 9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年4月10日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/4/10 9:20	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No.

6013708 - 0028

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2019年4月12日	(金)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その1】								
	発生場所	タンクヤード								
	作業主管G	貯留設備グループ	監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2019/4/2	測定者		測定器名	電離箱測定器	管理番号	F1-ICWBL-12		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率
1	コンクリートガラ(有筋)	B	02	D	A	5 m ³	0.004 mSv/h	0.004 mSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 ※持込										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	04	—	0131
調整後保管日時				2019年4月12日
				9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年4月12日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ(有筋) ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/4/12 9:30	4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 状態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0028

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年4月12日	(金)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その1】								
	発生場所	タンクヤード全域								
	作業主管G	貯留設備グループ	監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2019/4/2	測定者		測定器名	電離箱測定器	管理番号	FI-SC-060		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β+γ 線量率	
1	保温材	B	06	D	B	5 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 ※持込									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	04	—	0132
				2019/4/5
調整後保管日時		2019年4月12日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年4月12日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	FI-ICW-209	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	保温材 ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアPI(屋外)	2019/4/12 9:40	6 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2019年4月10日		(水)	8:30		承認	審査	作成			
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事										
	発生場所	残Co処理エリア						2019/4/5	2019/4/5	2019/4/5		
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2019/4/3		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	T-ICWBL-04	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	コンクリートガラ			B	02	D	B	6 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
	2								m ²			
	3								m ²			
4								m ²				
5								m ²				
4tダンプ(2m3分)×3台=6m3 コンクリートガラ搬出いたします。												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	04	—	0137
				2019/4/5
調整後保管日時		2019年4月10日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年4月10日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/4/10 8:20	2 m ²			1
	1	2	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/4/10 8:40	2 m ²			1
	1	3	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/4/10 9:05	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年4月11日		(木)	8:00	承認	審査	作成	
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事							
	発生場所	残Co処理エリア					2019/4/5	2019/4/5	2019/4/5
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員				
	元請会社				担当者				
	線量測定年月日	2019/4/3	測定者			測定器名	ICWBL		
						管理番号	T-ICWBL-04		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	
		①	②	③				β+γ 線量率	
	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
	2								
	3								
	4								
	5								
メモ	4tダンプ(2m3分)×3台=6m3 コンクリートガラ搬出いたします。								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	04	—	0138
調整後保管日時				2019年4月11日 8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年4月11日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/4/11 8:15	2 m ³			1
	1	2	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/4/11 8:40	2 m ³			1
	1	3	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/4/11 9:00	2 m ³			1
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013109 - 0022

作 業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2019年4月12日		(金)	9:30		承認	審査	作成		
	作業件名	1～4号機水路開渠全面シルトフェンス補修工事(2019年度)									
	発生場所	1～4号機取水路開渠付近						2019/4/5	2019/4/5	2019/4/5	
	作業主管G	港湾土木グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/4/4	測定者			測定器名	AE-133V		管理番号	F1-ICW-096	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β+γ 線量率
1	発泡スチロール			A	02	D	A	5 m ²	1 μSv/h	1 μSv/h	無
2								m ²			
3								m ²			
4								m ²			
5								m ²			
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	04	—	0139
調整後保管日時				2019年4月12日 9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年4月12日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	発泡スチロール	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/4/12 9:30	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013109 - 0022

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2019年4月12日		(金)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1～4号機水路開渠全面シルトフェンス補修工事(2019年度)								
	発生場所	1～4号機取水路開渠付近						2019/4/5	2019/4/5	2019/4/5
	作業主管G	港湾土木グループ				監理員			TEL	
	元請会社					担当者			TEL	
	線量測定年月日	2019/4/4	測定者			測定器名	AE-133V		管理番号	F1-ICW-096
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β-α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	発泡スチロール	A	02	D	A	5 m ³	1 μSv/h	1 μSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	04	—	0140
調整後保管日時				2019年4月12日 10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年4月12日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	発泡スチロール	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/4/12 10:00	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・UIS類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013109 - 0022

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2019年4月12日		(金)	10:30		承認	審査	作成		
	作業件名	1～4号機水路開渠全面シルトフェンス補修工事(2019年度)									
	発生場所	1～4号機取水路開渠付近						2019/4/5	2019/4/5	2019/4/5	
	作業主管G	港湾土木グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/4/4	測定者			測定器名	AE-133V		管理番号	F1-ICW-096	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	発泡スチロール			A	02	D	A	3 m ²	1 μSv/h	1 μSv/h	無
2								m ²			
3								m ²			
4								m ²			
5								m ²			
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	04	—	0141
				2019/4/5
調整後保管日時		2019年4月12日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年4月12日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	発泡スチロール	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/4/12 10:30	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—		
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—		
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄には「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0032

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年4月11日		(木)	10:00	承認	審査	作成												
	作業件名	1F-1~4号機 タンクエリア雨水回収浄化保守委託																		
	発生場所	モバイルRO膜装置エリア					2019/4/5	2019/4/5	2019/4/5											
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員	TEL														
	元請会社				担当者	TEL														
	線量測定年月日	2019/3/20	測定者			測定器名	ICWBL													
							管理番号 F1-ICWBL-123													
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率											
		①	②	③																
		1	可燃物(紙・ウエス類)	A						01	D	B	5	m ²	0.004	mSv/h	0.005	mSv/h	無	
		2											m ²							
		3											m ²							
		4											m ²							
5						m ²														
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2019	—	04	—	0147
				2019/4/8
調整後保管日時		2019年4月11日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年4月11日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物(紙・ウエス類)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/4/11 10:00	2.2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0015

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年4月12日	(金)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事							
	発生場所	B南エリア			2019/4/9	2019/4/9	2019/4/9		
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員	TEL				
	元請会社			担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/4/5	測定者	測定器名		βγ用電離箱			
					管理番号		1F-ICWBL-97		
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	型枠材	A	03	D	B	2 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
2						m ²			
3						m ²			
4						m ²			
5						m ²			
4tDT×1台									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	04	—	0178
				2019/4/9
調整後保管日時		2019年4月12日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年4月12日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	型枠材	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/4/12 8:00	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	②	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0015

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年4月12日		(金)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	B南エリア								
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2019/4/5	測定者			測定器名	βγ用電離箱		管理番号	1F-ICWBL-97
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	不燃その他	B	10	D	B	2 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
4tDT×1台										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	04	—	0179
				2019/4/9
調整後保管日時		2019年4月12日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年4月12日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃その他②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアPI(屋外)	2019/4/12 9:00	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カテゴリ	①	A 可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
②	B 不燃物	難燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
			11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
③	D 伐採木	状態	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —

② 状態 D:乾燥, W:湿気有 ③ 履歴 A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

作業主管理記入欄	保管希望日時	2019年4月10日		(水)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	H4エリア (GN-25北)				2019/3/15	2019/3/15	2019/3/15		
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/3/14	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	T-ICWBL-04	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
1	木材	A	03	D	B	2 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
2	可燃物	A	04	D	B	1 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
3	紙・ダンボール	A	01	D	B	1 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
4	ビニール・プラスチック	A	02	D	B	1 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
5						m ³				
メモ	巡回回収場所:GN-25北 瓦礫に関する連絡は、 までお願いします。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	04	—	0017
				2019/3/19
調整後保管日時		2019年4月10日		8:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年4月10日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	木材	2 μSv/h	2 μSv/h			エリアB	2019/4/10 8:20	2.5 m ³			1
2	1	可燃物	2 μSv/h	2 μSv/h			エリアB	2019/4/10 8:20	0.7 m ³			1
3	1	紙・ダンボール	2 μSv/h	2 μSv/h			エリアB	2019/4/10 8:20	0.7 m ³			1
4	1	ビニール・プラスチック	2 μSv/h	2 μSv/h			エリアB	2019/4/10 8:20	0.8 m ³			1
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載。												
メモ												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
	②	D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	06	—
	③	状態	D:乾燥, W:湿気有	履歴									
	④	履歴											

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0002

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年4月9日		(火)	11:00		承認	審査	作成					
	作業件名	Cエリア濃縮水タンク堆積物回収												
	発生場所	蒸発濃縮装置周辺						2019/3/15	2019/3/15	2019/3/15				
	作業主管G	処理設備グループ				監理員			TEL					
	元請会社					担当者			TEL					
	線量測定年月日	2019/3/4	測定者			測定器名	F1-ICWBL-80		管理番号	F1-ICWBL-80				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率					
	1	可燃物その他	A	04	D	B	2	m ²	0.002	mSv/h	0.002	mSv/h	無	
2						m ²								
3						m ²								
4						m ²								
5						m ²								

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。
巡回回収場所: 標準グリット GT-22(旧企業棟)

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	04	—	0020
調整後保管日時				2019年4月9日 10:30
【保管時の指示事項等】 ●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2019年4月9日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/4/9 10:30	0.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
	B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
			11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作業主管理	保管希望日時	2019年4月12日		(金)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	H4エリア (GN-25北)					2019/3/19	2019/3/19	2019/3/19	
	作業主管 G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
線量測定年月日	2019/3/14	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	T-ICWBL-04	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	木材	A	03	D	B	2 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
	2	可燃物	A	04	D	B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
入 欄	3	紙・ダンボール	A	01	D	B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
	4	ビニール・プラスチック	A	02	D	B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
	5						m ²			
メ モ	巡回回収場所: GN-25北 瓦礫に関する連絡は、 までお願いします。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	04	—	0022
				2019/3/20
調整後保管日時		2019年4月12日		8:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年4月12日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				①	②	③	④	⑤	⑥						
入 欄	1	1	木材	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアB	2019/4/12 8:15	2 m ²			1
	2	1	可燃物	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアB	2019/4/12 8:15	1 m ²			1
	3	1	紙・ダンボール	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアB	2019/4/12 8:15	0.8 m ²			1
	4	1	ビニール・プラスチック	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアB	2019/4/12 8:15	1.1 m ²			1
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															
メ モ															

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0050

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年4月8日		(月)	10:30	承認	審査	作成			
	作業件名	Bエリアタンク設置工事									
	発生場所	物揚げ場					2019/3/20	2019/3/20	2019/3/20		
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2019/2/21	測定者			測定器名	ICW		管理番号	100	
G	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③							
	1	紙・ウェス類	A	01	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	3						m ²				
	4						m ²				
メ モ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										
	巡回回収場所:(GS-17 東)										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	04	—	0024
				2019/3/20
調整後保管日時		2019年4月8日		10:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2019年4月8日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウェス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/4/8 10:20	1 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/4/8 10:20	1.7 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012319 - 0005

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年4月11日	(木)	11:00	承認	審査	作成
	作業件名	化学分析及び放射能測定業務					
	発生場所	環境管理棟(GQ-27北東)			2019/3/19	2019/3/19	2019/3/19
	作業主管G	分析評価グループ		監理員			
	元請会社			担当者			
線量測定年月日	2019/3/13	測定者			測定器名	β・γ電離箱	
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率
1	紙・ウエス類	A	01	D	A	2 m ²	0.01 mSv/h
2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	A	3 m ²	0.01 mSv/h
3						m ²	
4						m ²	
5						m ²	
メ モ	巡回回収場所: GQ-27北東						

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	04	—	0025
調整後保管日時				2019年4月11日 10:00
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年4月11日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μ Sv/h	2	μ Sv/h								
1	1	紙・ウエス類	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアB	2019/4/11 10:10	1.2 m ²			1	
2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアB	2019/4/11 10:10	2.2 m ²			1	
											m ²				
											m ²				
											m ²				

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		E	燃 料	01	石油類	02	石炭類	03	天然ガス	04	液化石油ガス	05	—
06	—			07	—	08	—	09	—	10	—		
F	燃 料	01	石油類	02	石炭類	03	天然ガス	04	液化石油ガス	05	—		
		06	—	07	—	08	—	09	—	10	—		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012319 - 0005

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年4月11日	(木)	11:00	承認	審査	作成
	作業件名	化学分析及び放射能測定業務					
	発生場所	環境管理棟(GQ-27北東)			2019/3/19	2019/3/19	2019/3/19
	作業主管G	分析評価グループ		監理員	TEL		
	元請会社			担当者	TEL		
線量測定年月日	2019/3/13	測定者			測定器名	β・γ電離箱	
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率
		①	②	③			β・α 汚染の有無
1	可燃物その他(草)	A	04	D	A	1 m ³	0.01 mSv/h
2						m ³	
3						m ³	
4						m ³	
5						m ³	
巡回回収場所: GQ-27北東							

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	04	—	0026
				2019/3/20
調整後保管日時		2019年4月11日		10:30
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2019年4月11日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他(草)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/4/11 10:10	0.2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテ ゴリ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類		02	プラスチック・ポリ・ビニール類		03	木材類		04	可燃物その他		05	—	
				06	—		07	—		08	—		09	—		10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ		02	コンクリートガラ		03	機器類・制御盤類		04	土砂類		05	塩化ビニール類	
				06	保温材		07	石綿含有物		08	ケーブル類		09	アスファルトガラ		10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体		12	フランジタンク付属品		13	—		14	—		15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類		02	難燃シート類		03	ホース類		04	難燃物その他		05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」									

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012319 - 0005

固体廃棄物管理G記入欄

受付

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年4月11日		(木)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	化学分析及び放射能測定業務								
	発生場所	環境管理棟(GQ-27北東)						2019/3/19	2019/3/19	2019/3/19
	作業主管G	分析評価グループ				監理員			TEL	
	元請会社					担当者			TEL	
	線量測定年月日	2019/3/13	測定者			測定器名	β・γ電離箱		管理番号	F1-ICWBL-135
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率		β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	A	5 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
	4						m ³			
	5						m ³			
	巡回回収場所: GQ-27北東									

受 付 番 号				2019/3/20
高2019	—	04	—	
調整後保管日時		2019年4月11日		10:30
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2019年4月11日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類 (→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/4/11 10:10	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0010

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年4月4日		(木)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H5タンクエリア					2019/3/25	2019/3/25	2019/3/20	
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2019/3/20	測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号	1F-ICWBL-14
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
1	木材類			① A 03 ② D ③ B	5 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無		
2					m ²					
3					m ²					
4					m ²					
5					m ²					
メモ	巡回回収場所: GR-27									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2019	—	04	—	0028
				2019/3/25
調整後保管日時		2019年4月8日 9:00		
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年4月8日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/4/8 9:15	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0010

作業主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年4月5日	(金)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H5タンクエリア			2019/3/25	2019/3/25	2019/3/20			
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2019/3/20	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号 1F-ICWBL-14			
メ モ	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	木材類	A	03	D	B	5 m ²	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			
メ モ	巡回回収場所:GR-27									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	04	—	0029
				2019/3/25
調整後保管日時		2019年4月8日		9:30
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2019年4月8日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/4/8 9:50	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メ モ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —	
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	
		D	伐 採 木						
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0010

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年4月5日		(金)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H5タンクエリア								
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/3/20	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号	1F-ICWBL-14		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	可燃物その他	A	04	D	B	5 m ³	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
メ モ	巡回回収場所:GR-27									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	04	—	0030
				2019/3/25
調整後保管日時		2019年4月8日 10:30		
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2019年4月8日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/4/8 10:30	1.6 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類		02	プラスチック・ポリ・ビニール類		03	木材類		04	可燃物その他		05	—		
				06	—		07	—		08	—		09	—		10	—		
		B	不 燃 物	01	金属ガラ		02	コンクリートガラ		03	機器類・制御盤類		04	土砂類		05	塩化ビニール類		
				06	保温材		07	石綿含有物		08	ケーブル類		09	アスファルトガラ		10	不燃物その他		
				11	フランジタンク本体		12	フランジタンク付属品		13	—		14	—		15	—		
		C	難燃物	01	ゴム類		02	難燃シート類		03	ホース類		04	難燃物その他		05	—		
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—		
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」											

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0002

作業 主 管 欄	保管希望日時	2019年4月3日		(水)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	G1タンク盛土上(GK30の南)						2019/3/25	2019/3/25	2019/3/25
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2019/3/25	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号	F1-ICWBL-70	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
1	改良材空袋可燃物その他	A	04	D	B	4 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
2	プラスチック・ポリエステル	A	02	D	B	0.5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
3	紙・ダンボール・ウエス	A	01	D	B	0.5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
4						m ²				
5						m ²				
メモ	巡回回収場所: GK-30南									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	04	—	0033
				2019/3/25
調整後保管日時		2019年4月8日		8:00
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2019年4月8日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μSv/h	2	μSv/h								
	1	1	改良材空袋可燃物その他	2	μSv/h	2	μSv/h			エリアB	2019/4/8 8:20	5.2 m ²			1
												m ²			
												m ²			
												m ²			
												m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0002

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年4月3日	(水)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事							
	発生場所	G1タンク盛土上(GK30の南)			2019/3/25	2019/3/25	2019/3/25		
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員	TEL				
	元請会社			担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/3/25	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号		
							F1-ICWBL-70		
G	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
		①	②	③					
	1	改良材空袋可燃物その他	A 04	D B	4 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	2	プラスチック・ポリエステル	A 02	D B	0.5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	3	紙・ダンボール・ウエス	A 01	D B	0.5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	4				m ³				
5				m ³					
巡回回収場所	GK-30南								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	04	—	0034
				2019/3/25
調整後保管日時		2019年4月8日		8:30
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年4月8日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	改良材空袋可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/4/8 8:20	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ												
モ												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	伐採木	状態		履歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					
				D:乾燥, W:湿気有									

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年4月3日		(水)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	H4南エリア				2019/3/25	2019/3/25	2019/3/25		
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2019/3/20	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-KWBL-87
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	可燃物(空フレコン他)	A	04	D	B	5 m ³	0.002 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
4						m ³				
5						m ³				
巡回回収場所:グリット番号 GN-09										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	04	—	0035
調整後保管日時				2019年4月9日 8:00
【保管時の指示事項等】 ●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2019年4月9日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物(空フレコン他)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/4/9 8:20	3.2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年4月3日	(水)	9:00	承認	審査	作成			
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	H4南エリア			2019/3/25	2019/3/25	2019/3/25			
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2019/3/20	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 F1-KWBL-87			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率			
	① ② ③						β・α 汚染の有無			
1	可燃物(その他)	A	04	D	B	5 m ³	0.002 mSv/h	0.003 mSv/h	無	β+γ 線量率
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
巡回回収場所:グリット番号 GN-09										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	04	—	0036
				2019/3/25
調整後保管日時		2019年4月9日		8:30
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2019年4月9日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物(その他)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/4/9 8:20	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年4月3日		(水)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事									
	発生場所	H4南エリア					2019/3/25	2019/3/25	2019/3/25		
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2019/3/20	測定者			測定器名	ICWBL				
	管理番号	F1-KWBL-87									
No.	保管物名		※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	①	②	③								
	1	可燃物(その他)	A	04	D	B	5 m ³	0.002 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
	2						m ³				
	3						m ³				
	4						m ³				
5						m ³					
巡回回収場所:グリット番号	GN-09										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	04	—	0037
				2019/3/25
調整後保管日時		2019年4月9日		9:00
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2019年4月9日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物(その他)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/4/9 8:20	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ												
モ												

※カテゴリ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)								
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。								
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6013803 - 0005												
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2019年4月3日		(水)		10:30		承認		審査		作成											
	作業件名		H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事																					
	発生場所		H4南エリア						2019/3/25		2019/3/25		2019/3/25											
	作業主管G		貯留設備土木グループ				監理員		TEL															
	元請会社						担当者		TEL															
	線量測定年月日		2019/4/3		測定者				測定器名		ICWBL		管理番号		FI-KWBL-87									
	No.		保管物名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率							
	1		可燃物(その他)				A 04 D B		5 m ³		0.002 mSv/h		0.003 mSv/h		無									
	2								m ³															
	3								m ³															
4								m ³																
5								m ³																
巡回回収場所:グリット番号 GN-09																								
<div> <div> <div> <div> <div>測定日</div> <div>2019年4月9日</div> </div> <div> <div>測定No.</div> <div>氏名</div> <div>測定器</div> <div>管理番号</div> </div> </div> <div> <div>1</div> <div></div> <div>ICW</div> <div>F1-ICW-179</div> </div> <div> <div>2</div> <div></div> <div></div> <div></div> </div> <div> <div>3</div> <div></div> <div></div> <div></div> </div> <div> <div>4</div> <div></div> <div></div> <div></div> </div> </div> </div>																								
保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.	
	1		1		可燃物(その他)		2 μSv/h		2 μSv/h				エリアB		2019/4/9 8:20		3 m ³						1	
																	m ³							
																	m ³							
																	m ³							
																	m ³							
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																								
<div> <div>※カテゴリ</div> <div> <div>①</div> <div> <div>A 可燃物</div> <div>01 紙・ウエス類</div> <div>02 プラスチック・ポリ・ビニール類</div> <div>03 木材類</div> <div>04 可燃物その他</div> <div>05</div> </div> <div> <div>B 不燃物</div> <div>06 金属ガラ</div> <div>02 コンクリートガラ</div> <div>03 機器類・制御盤類</div> <div>04 土砂類</div> <div>05 塩化ビニール類</div> </div> <div> <div>C 難燃物</div> <div>06 保温材</div> <div>07 石綿含有物</div> <div>08 ケーブル類</div> <div>09 アスファルトガラ</div> <div>10 不燃物その他</div> </div> <div> <div>D 伐採木</div> <div>11 フランジタンク本体</div> <div>12 フランジタンク付属品</div> <div>13</div> <div>14</div> <div>15</div> </div> </div> <div> <div>② 状態</div> <div>D:乾燥, W:湿気有</div> <div>③ 履歴</div> <div>A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</div> </div> </div>																								
<div> <div>注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)</div> <div>注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。</div> <div>注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。</div> </div>																								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年4月4日		(木)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	H4南エリア								
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/3/20	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-KWBL-87		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	可燃物(木材類)			① A 03 ② D ③ B	5 m ³	0.002 mSv/h	0.003 mSv/h	無		
2					m ³					
3					m ³					
4					m ³					
5					m ³					
メモ	巡回回収場所:グリット番号 GN-09									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	04	—	0039
調整後保管日時				2019年4月10日 8:30
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2019年4月10日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物(木材類)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/4/10 8:50	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年4月4日	(木)	9:00	承認	審査	作成							
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事												
	発生場所	H4南エリア			2019/3/25	2019/3/25	2019/3/25							
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員	TEL									
	元請会社			担当者	TEL									
	線量測定年月日	2019/3/20	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-KWBL-87						
No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率						
	①	②	③											
	1	難燃物(ゴムシート)	C	01	D	B	1	m ²	0.002	mSv/h	0.003	mSv/h	無	
	2	難燃物(ホース類)	C	03	D	B	1	m ²	0.002	mSv/h	0.005	mSv/h	無	
	3							m ²						
	4							m ²						
5							m ²							
巡回回収場所:グリット番号 GN-09														

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	04	—	0040
				2019/3/25
調整後保管日時		2019年4月10日		9:00
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年4月10日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2		ICWBL	F1-ICWBL-127
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μ Sv/h	2	μ Sv/h								
	1	1	難燃物(ゴムシート)	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアB	2019/4/10 8:10	0.3	m ²		1
	2	1	難燃物(ホース類)(→H)	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアB	2019/4/10 8:10	1	m ²		2
													m ²		
													m ²		
													m ²		

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」; B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年4月4日		(木)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	H4南エリア					2019/3/25	2019/3/25	2019/3/25	
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/3/20	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-KWBL-87	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	難燃物(その他)	C	04	D	B	5 m ²	0.002 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メモ	巡回回収場所:グリット番号 GN-09									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	04	—	0041
				2019/3/25
調整後保管日時		2019年4月10日		9:30
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2019年4月10日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃物(その他)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/4/10 8:10	3.3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0051

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年4月12日		(金)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	G6南エリアタンク他設置工事								
	発生場所	倉庫 (GS-17 東)						2019/3/25	2019/3/25	2019/3/25
	作業主管 G	貯留設備グループ				監理員			TEL	
	元請会社					担当者			TEL	
	線量測定年月日	2019/2/21	測定者			測定器名	ICW		管理番号	100
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	木材類	A	03	D	B	3 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			
メ モ	注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。 巡回回収場所: GS-17 東									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	04	—	0042
				2019/3/25
調整後保管日時		2019年4月12日		10:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2019年4月12日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/4/12 10:15	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メ モ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類		02	プラスチック・ポリ・ビニール類		03	木材類		04	可燃物その他		05	—	
				06	—		07	—		08	—		09	—		10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ		02	コンクリートガラ		03	機器類・制御盤類		04	土砂類		05	塩化ビニール類	
				06	保温材		07	石綿含有物		08	ケーブル類		09	アスファルトガラ		10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体		12	フランジタンク付属品		13	—		14	—		15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類		02	難燃シート類		03	ホース類		04	難燃物その他		05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」										

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0001

固体廃棄物管理G記入欄

受付

受 付 番 号

高2019 - 04 - 0054

2019/3/28

調整後保管日時 2019年4月11日 9:00

【保管時の指示事項等】

●時間調整をしています。
発生場所にて管理票の確認。
運搬車を配備致しますので
保管物の積込みをお願いします。

線量測定内容

測定日	2019年4月11日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年4月4日		(木)	9:00		承認	審査	作成		
	作業件名	構内排水路清掃業務委託(2018年度)									
	発生場所	A系排水路(GH-26 北西)						2019/3/27	2019/3/27	2019/3/27	
	作業主管G	土木保全・総括グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2019/3/27	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-120	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率		
		①	②	③							
	1	可燃物その他	A	04	W	A	3 m ³	0.01 mSv/h	0.05 mSv/h	無	
	2						m ³				
3						m ³					
4						m ³					
5						m ³					

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。
巡回回収場所: GH-26 北西。ロールコンテナ車希望。

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/4/11 8:30	0.9 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0001

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年4月5日	(金)	8:00	承認	審査	作成
	作業件名	構内排水路清掃業務委託(2018年度)					
	発生場所	A系排水路(GH-26 北西)			2019/3/27	2019/3/27	2019/3/27
	作業主管G	土木保全・総括グループ		監理員	TEL		
	元請会社			担当者	TEL		
	線量測定年月日	2019/3/27	測定者		測定器名	ICW	管理番号
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率
		①	②	③			β ・ α 汚染の有無
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	A	2 m ³
	2						m ³
	3						m ³
	4						m ³
	5						m ³

注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。
巡回回収場所: GH-26 北西。ロールコンテナ車希望。

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	04	—	0055
				2019/3/28
調整後保管日時		2019年4月12日		8:00
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年4月12日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μ Sv/h	2	μ Sv/h								
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類							エリアB	2019/4/12 8:20	0.7 m ³			1
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年4月5日		(金)	9:00	承認	審査	作成	
	作業件名	構内排水路清掃業務委託(2018年度)							
	発生場所	A系排水路(GH-26 北西)				2019/3/27	2019/3/27	2019/3/27	
	作業主管G	土木保全・総括グループ			監理員	TEL			
	元請会社				担当者	TEL			
	線量測定年月日	2019/3/27	測定者			測定器名	ICW		
	管理番号	F1-ICW-120							
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	紙・ウェス類	A	D1	W	A	1 m ²	0.01 mSv/h	0.02 mSv/h	無
2						m ²			
3						m ²			
4						m ²			
5						m ²			
メ モ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 巡回回収場所: GH-26 北西。ロールコンテナ車希望。								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	04	—	0056
				2019/3/28
調整後保管日時		2019年4月12日		9:00
【保管時の指示事項等】 ●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年4月12日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウェス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/4/12 8:20	0.8 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メ モ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0001

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年4月5日		(金)	8:00	承認	審査	作成			
	作業件名	構内排水路清掃業務委託(2018年度)									
	発生場所	A系排水路(GH-26 北西)					2019/3/29	2019/3/29	2019/3/29		
	作業主管G	土木保全・総括グループ			監理員			TEL			
	元請会社				担当者			TEL			
	線量測定年月日	2019/2/15	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-120	
G	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
		①	②	③							
	1	可燃物その他(草・落葉)	A	04	W	A	5 m ²	0.01 mSv/h	0.015 mSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
5						m ²					
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 巡回回収場所: GH-26 北西。ロールコンテナ車希望。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	04	—	0061
				2019/4/1
調整後保管日時		2019年4月11日		8:00
【保管時の指示事項等】 ●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年4月11日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他(草・落葉)	2 μSv/h	3 μSv/h		エリアB	2019/4/11 8:30	5.3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。													

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013111 - 0015

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年4月8日		(月)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	凍土壁設備維持管理業務委託(H31)								
	発生場所	1～4号機周辺(GL-26 北)					2019/3/29	2019/3/29	2019/3/29	
	作業主管G	地下水調査グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/3/6	測定者			測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-365	
No.	保管物名		※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	①	②	③							
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A 02	D	B	3 m ³	50 μ Sv/h	50 μ Sv/h	無	
	2	ホース類(カナフレックス、エフレックス)	C 03	D	B	2 m ³	50 μ Sv/h	50 μ Sv/h	無	
	3					m ³				
	4					m ³				
5					m ³					
メ モ	巡回回収場所: GL-26 北									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	04	—	0064
				2019/4/1
調整後保管日時		2019年4月11日		8:30
【保管時の指示事項等】 ●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年4月11日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2		ICWBL	F1-ICWBL-127
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/4/11 8:50	2 m ³			1
	2	1	ホース類(カナフレックス、エフレックス)(→H)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/4/11 8:50	1 m ³			2
									m ³			
									m ³			
メ モ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012909 - 0010

作 業 主 管 欄	保管希望日時	2019年4月10日		(水)	10:30		承認	審査	作成		
	作業件名	1F-1~4号機 タンク水位計設置									
	発生場所	Bタンクエリア						2019/4/1	2019/4/1	2019/4/1	
	作業主管G	水処理・滞留水計装グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
G 記 入 欄	線量測定年月日	2019/4/1		測定者			測定器名	Icw(B)		管理番号	FI-IcwBL-15
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β+γ 線量率		
	① ② ③										
	1	可燃物 (紙、段ボール類)			4 m ²	10 μSv/h	10 μSv/h	無			
	2	可燃物 (ビニール類)			1 m ²	10 μSv/h	10 μSv/h	無			
3				m ²							
4				m ²							
5				m ²							
メ モ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 巡回回収場所: GS-24(事務所)										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	04	—	0065
				2019/4/1
調整後保管日時		2019年4月10日		10:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2019年4月10日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物 (紙、段ボール類)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/4/10 10:15	3.8 m ²			1
	2	1	可燃物 (ビニール類)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/4/10 10:15	1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ
モ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0040

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年4月12日		(金)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	タンク連結管他点検関連								
	発生場所	J1タンクエリア(GT-23西)					2019/4/2	2019/4/2	2019/4/2	
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/3/28	測定者			測定器名	電離箱サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-58	
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	難燃物その他	C	04	D	A	3 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2	難燃シート類	C	02	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 巡回回収場所: GT-23西										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	04	—	0071
				2019/4/2
調整後保管日時		2019年4月12日		9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2019年4月12日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2		ICWBL	F1-ICWBL-127	
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃物その他 (→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/4/12 9:30	2 m ²			2
	2	1	難燃シート類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/4/12 9:30	0.9 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0091

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年4月10日		(水)	11:00	承認	審査	作成	
	作業件名	タンクの減容保管委託(2019)							
	発生場所	定検機材倉庫A・B棟					2019/4/15	2019/4/15	2019/4/15
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員				
	元請会社				担当者				
	線量測定年月日	2019/4/10	測定者			測定器名	F1-ICW,ICWBH	管理番号	158,28
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
1	フランジタンク片側板(180218)			B 11 D A	21 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
2					m ²				
3					m ²				
4					m ²				
5					m ²				

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。
20ftコンテナ詰込み、保管致します。⇒AAエリアへ保管

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	04	—	0077
				2019/4/16
調整後保管日時		2019年4月10日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年4月10日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-115	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フランジタンク片側板(180218)	1 μSv/h	1 μSv/h	1 μSv/h	エリアAA	2019/4/10 10:20	21 m ²		180218	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。